

多田公民館地区



「歴史の塀」

撮影場所 多田神社境内にて

本殿を取り囲んで木立のむこうに塀があります。控え目にあるので気がつきませんでした。横に埋め込んであるのは瓦でしょうか、厚みも1メートルほどあります。本殿とともに長い歴史をきざんできたのでしょうか。

佐藤 千鶴子

「多田神社万灯会①南大門」

撮影場所 多田神社境内

猪名川の川風に吹かれて、夏のおわりを感じながら、万灯会の提灯をくぐります。

嶋 啓



「多田神社万灯会②神馬舎」

撮影場所 多田神社境内

照明で神馬が昼間よりも輝いて見えます。

嶋 啓

「多田神社万灯会③」

撮影場所 多田神社境内

源満仲公の命日に因んだ伝統行事。この時刻になると宵闇の中の提灯が一段と映えてきます。

嶋 啓





「獅子舞①」

撮影場所 平野 多太神社

平野の多太（たぶと）神社秋祭りが行われ、五穀豊穰を感謝して東多田に獅子舞が勇壮に奉納された。今年は3年に一度の秋季大祭大太鼓奉納が10月に行われる予定。

北林 雄

「獅子舞②」

撮影場所 平野 多太神社

平野の多太（たぶと）神社秋祭りが行われ、五穀豊穰を感謝して東多田に獅子舞が勇壮に奉納された。今年は3年に一度の秋季大祭大太鼓奉納が10月に行われる予定。

北林 雄



「西行歌碑」

撮影場所 多田桜木1丁目 下滝公園

ダイエーの東にあるこの詩を見ると思い出すのが、鶴光の落語”西行鼓ヶ滝”である。西行が読んだ詩をおじいさん、おばあさん、孫娘が寄ってたかって直すというもので面白い。

中村 敏明



「西行法師の歌碑」

撮影場所 多田桜木1丁目下滝公園

詠まれている和歌は「音に聞く鼓が滝をうちみれば川辺に咲くや白百合の花」とあるそうです。今は知る人も少ないのでは？

桑名 敏



「こんにやく橋の上より」

撮影場所 新田1丁目こんにやく橋から
多田駅や国道からすぐの所に、このような静かな橋があることに驚きました。

堀内 啓司

「名のない橋」

撮影場所 多田大橋より猪名川下流約200m

あの猪名川にこんなかわいい橋がかかっていると
は・・・頑張れよと声を掛けたくりました。

若狭 成光



「満開の桜とコンニャク橋」

撮影場所 多田桜木町付近の猪名川河川敷
白鷺やせきれいとの流れにいやされる場所です。

若狭 成光



「梅雨の花」

撮影場所 西多田

水無月に咲く側壁の一面の花。黄色と緑のコントラストが彩やかです。

匿名希望

「梅雨の黄色い壁」

撮影場所 西多田付近

梅雨の時期に咲く、壁一面の黄色い花が綺麗です。

匿名希望



「岡本寺山門とモミの木」

撮影場所 平野 岡本寺

舎羅林山の西南麓に位置する観滝山岡本寺（こうほんじ）の歴史は非常に古く、1324年鎌倉時代に地藏菩薩像を安置し本尊として岡本寺と称したのが始まりである。山門に200年以上を経ったモミの大木があり、川西指定巨木にノミネートされた事があった。

国松 武



「岡本寺参道から本堂を望む」

撮影場所 平野 岡本寺

舎羅林山の西南麓に位置する観滝山岡本寺（こうほんじ）の歴史は非常に古く、1324年鎌倉時代に地藏菩薩像を安置し本尊として岡本寺と称したのが始まりである。山門に200年以上を経ったモミの大木があり、川西指定巨木にノミネートされた事があった。

国松 武



「伝えたい ふるさとの風景」

撮影場所 西多田1丁目

山あいの昔ながらの家並みの青空、白かべ、かわら屋根、緑の木々の風景をいつまでも伝えられますように。

中川 良子

「心やすらぐ農家」

撮影場所 西多田1丁目

のどかな田園風景に幸せな気持ちになりました。スケッチしている人達の顔もほころんでいました。

匿名希望



「秋景」

撮影場所 多田院

柿と青空のコントラストに惹かれて。

湯浅 幹雄





「のせでん多田駅」

撮影場所 多田駅前

能勢電車はローカル線としての歴史も古く、この多田駅舎も昔ながらの姿で残っています。横側には多田神社参道の道標がうずもれていた。

桑名 敏

「三ツ矢塔と三ツ矢記念館」

撮影場所 平野

川西は三ツ矢サイダー発祥の地として有名です。源満仲に由来する誰もが知ってる3本の矢マークが描かれた塔。現在は休館中の旧御料品製造所を改修した記念館は、市外の人に自慢したいスポットです。

藤川 成希



「岡本寺の石仏」

撮影場所 平野 岡本寺

舎羅林山の西南麓に位置する観滝山岡本寺（こうほんじ）の歴史は非常に古く、1324年鎌倉時代に地藏菩薩像を安置し本尊として岡本寺と称したのが始まりである。山門に200年以上を径ったモミの大木があり、川西指定巨木にノミネートされた事があった。

国松 武